

震災の非常用水として

地震

断水

道路の損壊



とにかく
水の確保が大変だった...

生活用水の不足

衛生面の悪化

感染症の発生

阪神淡路大震災や
東日本大震災の
被災調査報告では、

トイレ、洗濯の
水不足が深刻だった...

【ナィアス】なら、非常用の水として利用できます。

水を、窒素ガスで常時加圧

頑丈な容器で
水を守る



きれいな水を
長期間維持

消火設備として

スプリンクラーや屋内消火栓を
確実に作動させます。

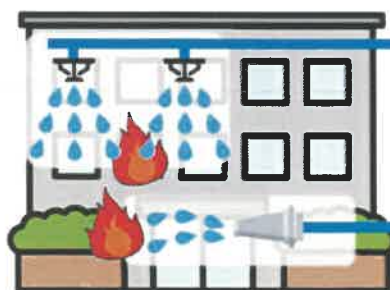
トイレの流水として

14500
リットル

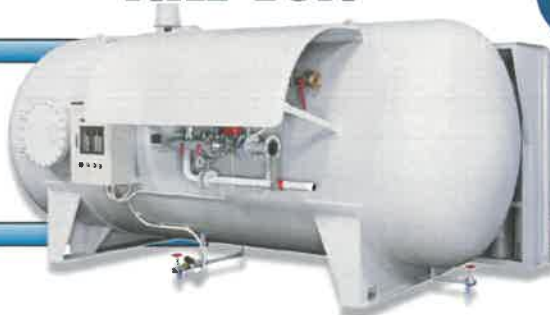
=

2900
回分

※ NAP20N なら、
22000 リットルの水を貯え
4400 回分のトイレ洗浄に使用できます。



NAP13N



～ナィアス作動事例～

消火設備として①

病院において火災が発生し、ナィアス (NAP13N) が設置されたスプリンクラー設備が作動し、初期消火が行われ、所轄消防が到着する前に鎮火し、火災拡大を防ぎました。(九州地区)

消火設備として②

木質チップ保管施設において、発火直前の煙を感知し、水の送水をナィアス (NAP13N) で行った泡消火設備の稼働により、初期消火が行われ火災拡大を防ぎました。(関東地区)

非常用の水として

2011 年東日本大震災時、茨城県のグループホームにおいて、幸いにして火災の発生はありませんでしたが、生活用水を井戸水で賄っており、地震が原因で井戸水の供給が断られました。特に水洗トイレの流水に困窮し、ナィアス (NAP-M1200S) の水を利用した事例があります。